

とれたて！新鮮！

第4日曜はピュア朝市

町農産物加工販売施設出荷者協議会が朝市開催

町農産物加工販売施設出荷者協議会が、特産物直売所「ピュア」の敷地内で7月26日(日)に朝市を開催しました。この朝市は、普段から「ピュア」の開店時間午前9時に多くの客が足を運び、中には開店を待つ客も見受けられ、また、新型コロナウィルス感染症の影響を受ける事業者や地域経済の活性化のため企画されました。開始時間午前7時になると多くの人が訪れ、獲れたての津軽海峡メバルや旬を迎えた夏野菜などを買い求めていました。

今後は、8月23日(日)、9月27日(日)の午前7時から午前9時まで開催予定となっています。同協議会事務局では、出展者を募集中です。8月23日(日)出店希望者は8月17日(月)までに、9月27日(日)出店希望者は9月21日(月)までに同協議会事務局(☎ 0175-5054)までお問い合わせください。



町の魅力が盛りだくさん！

今年2回目の中泊大集合市

津軽中里駅構内の駅ナカにぎわい空間で、中泊町の魅力発信や、津軽中里駅から奥津軽いまべつ駅を結ぶ路線バス「あらま号」の利用促進を図る「中泊大集合市」が、8月1日(土)に行われました。地域でとれた鮮魚類や新鮮な野菜の販売などが行われました。また、ステージではおよそ10団体が出演して、三味線や吹奏楽、ダンスなどの発表が行われました。また、各地で祭りが中止となっているなか、中里三味線会のなにもささ披露、中里横笛愛好会のねぶた囃子とミニねぶたの運行が行われるなど、夏らしい大集合市となりました。

このイベントは、津軽半島観光アテンダントが主催し、金多豆蔵の公演日の毎月第1土曜日に実施されます。また当日限りのお得な津軽鉄道フリーパスも販売されますので、ご家族や友人を誘って足を運んでみてはいかがですか。次回は、9月5日(土)に開催予定となっています。



乗って応援!!

令和2年度 目標乗車人数	300,000人
令和2年4月から 6月までの乗車人数	36,465人
目標まであと……	263,535人

津
軽
鉄
道

優しい光、開発には町出身技術者が

OLED青森が照明器具を寄贈

有機EL照明パネルの設計や製造を行う六ヶ所村のOLED青森(社長・常深秀成)が、7月17日(金)に役場を訪れ、有機ELパネルのフロアライト1台を寄贈しました。

同社の有機EL照明に使われる発光パネルは中泊町出身の技術者が開発に成功したことから、今回の製品寄贈に至りました。有機ELの光は目に優しいだけでなく、光を当てた紙などの劣化が少ないというメリットから、博物館での活用を検討しています。

常深社長は「古川岩雄さんの活躍無くして開発成功はなかった。いい製品なのでぜひ町の皆さんにも見てもらいたい」と話しました。



あらたな風力発電、建設の安全を願う

「中里風力発電所」安全祈願祭

尾別地区で計画され、今年4月から工事が始まっている新たな風力発電設備「中里風力発電所」の建設の安全を願い、建設安全祈願祭と起工式が7月15日(水)に尾別地区の現地で行われました。祈願祭には、事業者の日本風力エネルギー(株)や施工者の清水建設(株)をはじめとする関係者約40人が出席しました。この発電所には、風車13基が設置され、総出力3万6,000kWの再生可能エネルギーでの発電が行われ、令和3年12月から運転開始予定となっています。

炎天にも負けない選手たち

第16中泊町健やか少年野球大会

若い芽を健やかに伸ばそう、を大会スローガンに、7月29日(水)・30日(木)の2日間で、第16回中泊町健やか少年野球大会が行われました。

大会は、小学校の部と中学校の部の2部で行われました。

初日は中学生の部で、4チームの選手たちが日頃の練習の成果を発揮し、熱闘を繰り広げていました。

2日目は小学校の部が行われ、4チームがまさに全力野球といえる試合展開で競い合いました。結果は次のとおりです。



◇小学校の部

- 優 勝……金木クラブ
- 準優勝……車力クラブ
- 最優秀選手賞…千葉 龍信(金木クラブ)
- 優秀選手賞……今 陽向(金木クラブ)
- 石澤 瞳真(車力クラブ)

◇中学校の部

- 優 勝……五四金木連合
- 準優勝……中里中学校
- 最優秀選手賞…新岡 雄斗(五四金木連合)
- 優秀選手賞……秋庭健之助(五四金木連合)
- 白川 優磨(中里中学校)